

第19回KOTOチャンピオンズリーグ予選会
第29回東砂スポーツセンター
小学生スーパーードッジボール大会要項



開催日時：令和7年12月21日（日）午前8時45分～午後5時

（午前の部：3・4年生、午後の部：5・6年生）

会 場：東砂スポーツセンター（東砂4-24-1）

主 催：（公財）江東区健康スポーツ公社 東砂スポーツセンター

協 力：江東区スポーツ推進委員会

協 賛：株式会社モルテン



第29回東砂スポーツセンター 小学生スーパードッジボール大会



東砂スポーツセンターX
試合結果速報はこちら

第29回 東砂スポーツセンター 小学生スーパー ドッジボール大会 大会次第

令和7年12月21日(日)

会場：東砂スポーツセンター

午前の部	午後の部		
8:15	13:15	受付	
8:45	13:45	開会式	午後の部は開会式なし（ルール説明から準備体操まで）
		1. 主催者挨拶	東砂スポーツセンター 所長 上原 さつき
		2. 主管挨拶	江東区スポーツ推進委員会会長 吉田 覚 様
		3. ルール説明	江東区スポーツ推進委員会 貝沼 嘉徳 様
		4. 注意事項の説明	東砂スポーツセンター
		5. 準備体操	江東区スポーツ推進委員会 海老根 純 様
9:15		試合開始（3～4年生）	
12:25		試合終了（3～4年生）	
	14:00	試合開始（5～6年生）	
	16:45	試合終了（5～6年生）	
12:35 (予定)	16:55 (予定)	午前の部（表彰式のみ） 閉会式（午後の部のみ） ※各学年試合終了次第	東砂スポーツセンター 所長 上原 さつき 江東区スポーツ推進委員会会長 吉田 覚 様 江東区スポーツ推進委員会副会長 伊藤 まゆみ 様
			・優勝（3人）賞状、トロフィー、賞品（ドッジボール） ・準優勝（2人）賞状、トロフィー ・第三位（2人）賞状、トロフィー
		大会総評 ※午後の部のみ	江東区スポーツ推進委員会副会長 伊藤 まゆみ 様
12:50	17:15	閉会	

※大会時間は競技の進行により、変更となる場合がございます。

※表彰式終了後、決勝リーグ・トーナメントに出場したチームは記念撮影を行います。

審判員（江東区推進委員の皆様）

青木 鑿	秋田 直紀	阿部 京子	安藤 直子	石井 潔	伊藤 まゆみ
岩永 洋幸	海老根 純	大野 輝子	小原 基雄	貝沼 嘉徳	柿沢 邦博
栗原 清	坂本 諭史	薩摩 令子	柴田 明良	島崎 智美	清水 大悟
田中 俊朗	富永 貢造	長野 敦子	廣瀬 和枝	古川 竜次	舛口 秀司
松尾 直子	峯岸 秀行	森 知子	山本 益弘	吉田 覚	29名

**第29回 東砂スポーツセンター
小学生スーパードッジボール大会 参加要項
(第19回 小学生スーパードッジボールKOTOチャンピオンズリーグ予選会)**

【開催日】 令和7年12月21日（日曜日）

【会場】 東砂スポーツセンター 2階 大体育室
江東区東砂4-24-1 電話 03-5606-3171
※駐輪場は非常に混雑となる可能性がございます。極力徒歩でご来館下さい。
※第一駐輪場は一般利用者用となります。第二駐輪場の奥からお停め下さい。
※自転車は、必ず駐輪場にとめて下さい。センター前面道路は区道です。
路上駐輪はしないようお願いします。
※駐車場はございませんので、公共交通機関等でお越し下さい。

【受付時間】 3・4年生：8:15～8:30 5・6年生：13:15～13:30

【受付場所】 東砂スポーツセンター 全学年 東砂スポーツセンター正面玄関(外)にて行います。
※受付は必ず各チーム引率者が行って下さい。選手だけでの受付はできません。
※受付時に、当日の参加者の最終確認をおこないます。
※受付終了後、引率者と選手のみ階段を利用し3階へ移動して下さい。それ以外の方
は、外で待機をお願いします。エレベーターの利用はできません。
※受付終了次第、選手と引率者の方は入館をお願いします。
※靴は内履きに履き替えてご自身で保管をお願いします。

【開会式】 3・4年生 8:45
5・6年生 13:45 ルール説明・準備体操開始（開会式は行いません。）
※場内放送にてご案内しますので、チームごとに整列して下さい。
※各チームの見学者は3階ロビーからご見学ください。

【試合開始】 3・4年生は9:15開始（予定） 5・6年生は14:00開始（予定）
※全コート同時に試合を開始します。

【選手待機所】 大体育室内観覧席
※選手・引率者2名・広報係1名のみ入場可能となります。
※学校別に区分けしています。各チーム譲り合ってご利用下さい。
※別紙 コートレイアウト＆観覧席をご覧ください。

【見学場所】 3階ロビー
スペースに限りがあるので、試合中のチーム関係者を優先し譲り合ってご利用下さい。
前方の見学エリアは試合中のチーム関係者優先となります。
試合が終わったあと、後方に下がっていただき次の試合チーム関係者にお譲り下さい。

【試合内容】 組み合わせは、事前に主催者で行いました。

競技は、前半4分、ハーフタイム1分、後半4分で行います。

(1試合の所要時間 入退場を含め13分)

試合は、別紙進行表に沿って行います。

【試合数】 3年生 6チーム 総当たりリーグ戦 → 15試合

4年生 10チーム 予選リーグ+決勝トーナメント → 24試合

5年生 9チーム 予選リーグ+決勝トーナメント → 20試合

6年生 6チーム 総当たりリーグ戦 → 15試合

合計 31チーム 74試合

※変更になる場合があります。試合開始時間等は対戦表でご確認下さい。

【表彰式及び閉会式】 午前の部（3・4年生） 12時35分頃より表彰式・記念撮影のみ（予定）

午後の部（5・6年生） 16時55分頃より表彰式・記念撮影のみ（予定）

※表彰式は各学年ともに優勝・準優勝・3位・4位のチームが対象です。

※表彰式は決勝トーナメントのある学年のみ4位までです。

（チャンピオンズリーグへは上位2チームが参加できます。）

※決勝トーナメントに進出しないチームは、試合終了後自由解散となります。

ゲームベスト・引率者・広報係カード等を大会本部にご返却下さい。

【賞品】 各学年1位 賞状・トロフィー・ボール

各学年2位 賞状・トロフィー

各学年3位 賞状・トロフィー

各学年4位 賞状

※賞状はチームに1枚贈呈します。

※決勝トーナメントのある学年のみ4位まで賞品がございます。

進行表 3・4年生の部 (午前) ※前後半4分・ハーフタイム1分

3年生の部 決勝リーグ

【A-1とは、Aコートの第1試合の表記です。】

チーム名	小学校	東砂ファイアーズ	二砂レンジャー	六砂チェリーブロッサム3	三大ホープス	ルーボジッド	さんすなファイターズ	勝ち点	得失点差	順位
東砂ファイアーズ	東砂		B-13	A-10	B-7	B-4	B-1			
二砂レンジャー	第二砂町	B-13		B-6	C-11	B-2	B-9			
六砂チェリーブロッサム3	第六砂町	A-10	B-6		B-3	B-8	B-12			
三大ホープス	第三大島	B-7	C-11	B-3		B-10	B-5			
ルーボジッド	大島南央	B-4	B-2	B-8	B-10		B-11			
さんすなファイターズ	第三砂町	B-1	B-9	B-12	B-5	B-11				

※総当たり戦で勝点により順位を決めます。(勝点が同じ場合は得失点で決定)

優勝

準優勝

第3位

4年生の部 予選リーグ

Aブロック

チーム名	小学校	the MONSTERS	3sunaVictory	七砂ファイヤーズ	六砂ドジャーズ	三大ハンドレッドスターズ	勝ち点	得失点差	順位
the MONSTERS	東砂		A-1	C-6	A-9	A-3			
3sunaVictory	第三砂町	A-1		C-4	A-7	C-10			
七砂ファイヤーズ	第七砂町	C-6	C-4		C-2	C-8			
六砂ドジャーズ	第六砂町	A-9	A-7	C-2		A-5			
三大ハンドレッドスターズ	第三大島	A-3	C-10	C-8	A-5				

【A-1とは、Aコートの第1試合の表記です。】

Bブロック

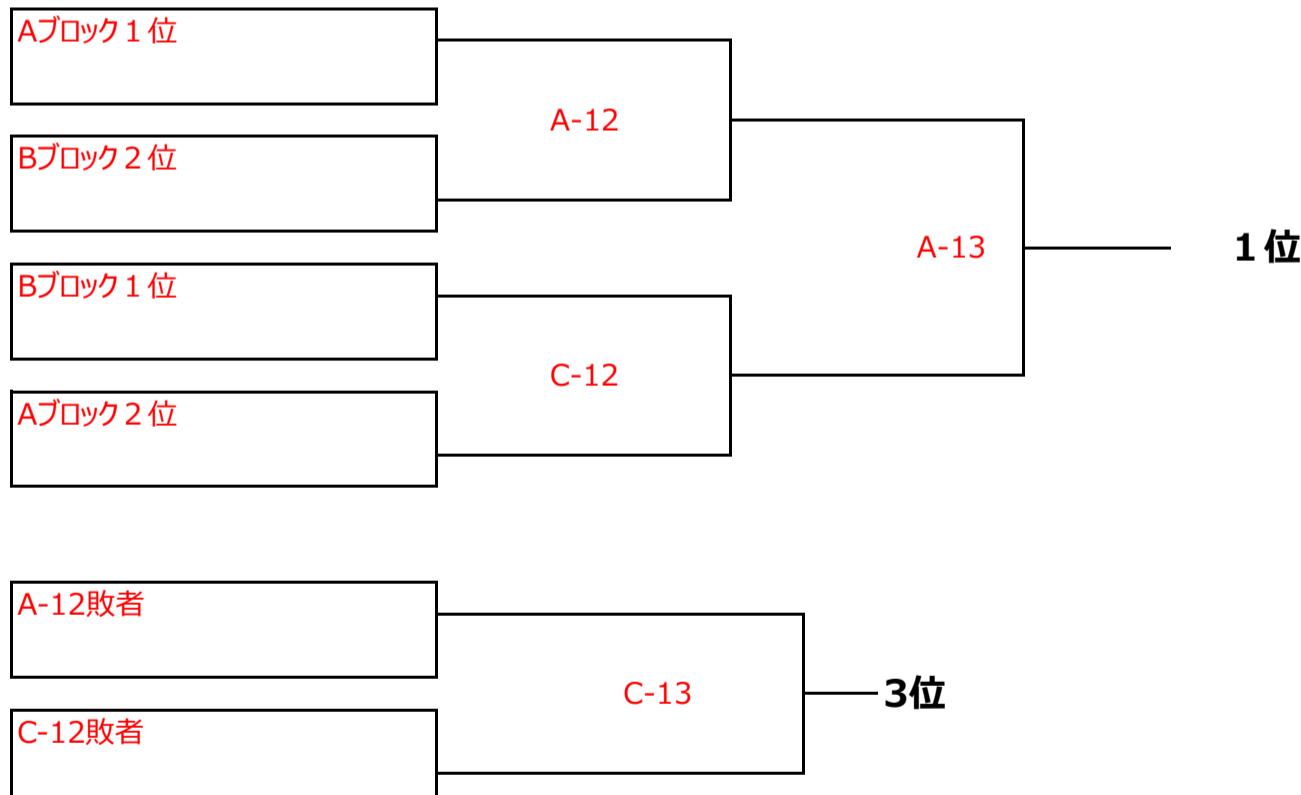
チーム名	小学校	六砂イレブンブレイカーズ	二砂レジェンズ	五砂FIFTEENS	七砂キズナファイターズ	南央Dreams	勝ち点	得失点差	順位
六砂イレブンブレイカーズ	第六砂町		C-1	A-6	C-9	C-3			
二砂レジェンズ	第二砂町	C-1		A-4	C-7	A-11			
五砂FIFTEENS	第五砂町	A-6	A-4		A-2	A-8			
七砂キズナファイターズ	第七砂町	C-9	C-7	A-2		C-5			
南央Dreams	大島南央	C-3	A-11	A-8	C-5				

【B-1とは、Bコートの第1試合の表記です。】

※勝ち点が同点となった場合の勝敗の決定は競技規則第4章第5条に沿って決定します。

※予選リーグ A・B の 1・2 位が決勝トーナメントへ進みます。（下表）

4年生の部 決勝トーナメント



進行表 5・6年生の部 (午後) ※前後半4分・ハーフタイム1分

5年生の部 予選リーグ

Aブロック

チーム名	小学校	三砂ファーストナイン	二砂先輩	SkyBlue	三大ネクサス	六砂スカイフラワーズ	勝ち点	得失点差	順位
三砂ファーストナイン	第三砂町		A-1	C-5	A-9	A-3			
二砂先輩	第二砂町	A-1		B-3	A-7	C-9			
SkyBlue	東砂	C-5	B-3		B-1	B-7			
三大ネクサス	第三大島	A-9	A-7	B-1		A-5			
六砂スカイフラワーズ	第六砂町	A-3	C-9	B-7	A-5				

【A-1とは、Aコートの第1試合の表記です。】

Bブロック

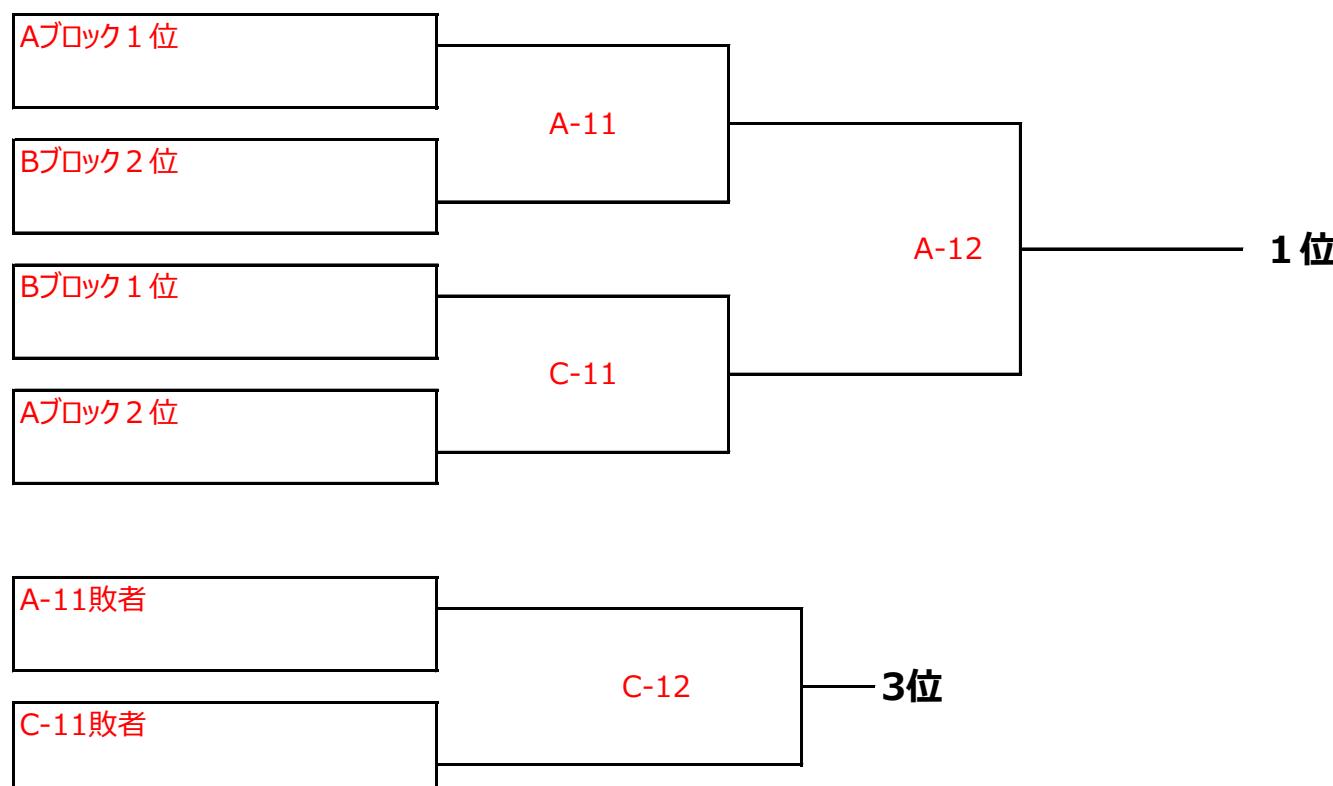
チーム名	小学校	三砂タイガース	Strong Bond	六砂IMPACT	七砂ファイターズ	勝ち点	得失点差	順位
三砂タイガース	第三砂町		B-2	C-4	C-8			
Strong Bond	大島南央	B-2		C-7	B-5			
六砂IMPACT	第六砂町	C-4	C-7		C-2			
七砂ファイターズ	第七砂町	C-8	B-5	C-2				

【B-1とは、Bコートの第1試合の表記です。】

※勝ち点が同点となった場合の勝敗の決定は競技規則第4章第5条に沿って決定します。

※予選リーグ A・B の 1・2 位が決勝トーナメントへ進みます。（下表）

5年生の部 決勝トーナメント



6年生の部 決勝リーグ

【A-1とは、Aコートの第1試合の表記です。】

チーム名	小学校	六砂ファイターズ	KURISUKY	三砂ライオンズ	ATM	二砂ジョーズ	三大ファイターズ	勝ち点	得失点差	順位
六砂ファイターズ	第六砂町		A-10	B-12	A-6	C-3	A-8			
KURISUKY	東砂	A-10		C-6	B-11	C-1	A-4			
三砂ライオンズ	第三砂町	B-12	C-6		B-4	B-8	B-10			
ATM	大島南央	A-6	B-11	B-4		C-10	A-2			
二砂ジョーズ	第二砂町	C-3	C-1	B-8	C-10		B-6			
三大ファイターズ	第三大島	A-8	A-4	B-10	A-2	B-6				

※総当たり戦で勝点により順位を決めます。(勝点が同じ場合は得失点で決定)

優勝

準優勝

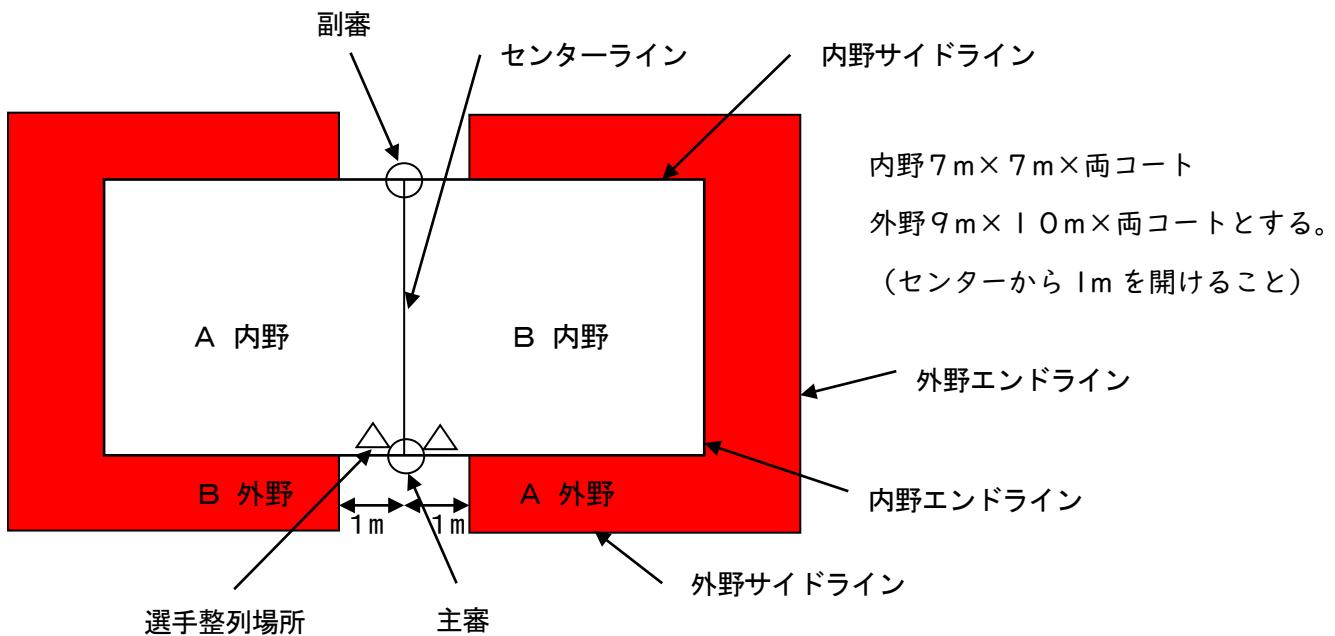
第3位

【競技規則】

● 第1章 競技場および用具

第1条 競技場（コート）

1. 内野の大きさ 7m × 14m
2. 外野の広さ サイドは、1.5mとする。
エンドは、3mとする。
3. 線の幅 5cmとし、上記の長さは線の中心から中心までの距離とする。



第2条 用具

1. 試合球は日本ドッジボール協会公認3号球（公式試合球）を使用する。
2. ユニホームは、同一チームであることが識別できる服装とし、ゲームベストを着用する。
なお、上履きは各自で用意する。（ゲームベストは、大会本部で用意する。）

● 第2章 チーム編成

第3条 競技チーム

1. チームは、同学校、同学年の競技者8名以上15名以下の男女混合で編成し、必ず各試合に登録メンバー全員を出場させることとする。また、試合（前半・後半）には、必ず1名以上の女子を参加させること。
2. 競技のスタートメンバーは8名（内野5名・外野3名）とする。
けが人等で7名以下となった場合においても外野は3名の配置とする。
3. 女子選手が1名のみで、女子選手が試合中にケガをした場合、男子の控え選手がいたとしても、男子の補充はせず7名で試合を続行する。また、前半にケガで退場し後半復帰できない場合においても、男子の補充はせず7名で試合を行い、勝敗は通常のカウントとする。
4. 競技開始時に5名以下のチームまたは、女子のいないチームは失格となる。
なお、その場合の点数については、第7条の1から3と同様に相手チームの16対0の勝利とする。
5. 競技者のうち1名をキャプテンとし、キャプテンはキャプテンマーク（リストバンド）を着ける。

● 第3章 競技方法

第4条 競技方法

1. 競技開始

- (1) 競技は、チーム対抗形式で、1チーム8名の競技者がコートの中に入って行う。
- (2) 両チームは、センターラインをはさんで並び、挨拶を行う。
- (3) 競技は、主審からの「ゴーファイト」の宣言で開始される。

2. 競技時間および競技終了

- (1) 競技時間は、前半4分・ハーフタイム1分・後半4分とする。
- (2) 競技時間内であっても、一方のチーム全員がヒットされた時は、ノックアウトになり競技終了となる。
- (3) 主審が特別に時間を止めない限り、どんな時でも競技時間は進行している。
- (4) 主審の宣言により競技は終了する。
- (5) 連続しての試合でない限り、試合終了後は速やかに退場口より退場する。

3. 競技

- (1) 主審の「ゴーファイト」の宣言とともに、主審から定められたチームへボールを渡し試合は開始される。その際、第一投者は自コートの中心に立ち主審よりボールを受ける。
- (2) 試合前後半ともに主審から見て右側のチームのボールから試合開始とする。
- (3) 競技の目的は、相手チームの競技者を全員ヒットすることにある。
- (4) ヒットとは、相手チームの内野にノーバウンドのボールを当てそのボールが地に着くまでに相手の内野の誰もが捕球できない状態をいう。
- (5) 複数の内野に当たったり、触れたりしたボールを捕球できなかった場合は、そのボールに当たり触れた内野全員がヒットされることとなる。
- (6) 捕球とは、一時的ではなく、完全にボールをキャッチし、コントロールしている状態をいう。
- (7) ヒットされた内野は、速やかにゲームベストを脱いで外野へ行かなくてはならない。その際、外野に出るまでにボールに触れてはならない。(ダブルタッチの禁止)
- (8) 競技者がヒットされた場合、ゲームベストを着けている元外野の競技者は速やかに内野に入らなければならぬ。なお、この内野に移動中の競技者にヒットしてはならない。
- (9) 味方同士のパス回しは20秒以内とする。20秒を超えるパス回しはオーバータイムの反則となる。
- (10) ラインクロスとラインオーバーは、いずれもラインアウトの反則となる。なお、ラインクロスとラインオーバーは、一連の投球動作が終了するまでとする。
- (11) 両外野エリアより外に出てしまったボールは、最後にボールに触れた競技者の相手チームの内野ボールとなる。
- (12) メンバー交代は、ハーフタイムにのみ行うことができる。ただし、けが等により主審が認めたときは、途中交代もできる。
- (13) 危険防止のため、首から上に投げられたボール(パスボールは除く)はヒットにならない。(ヘッドアタックの禁止) なお、ヘッドアタックの反則は、主審の判断による。
- (14) ボールを捕球してから5秒以内に投げなければいけない。5秒を超えるボール保持は、オーバータイムの反則となる。
- (15) ボールデッドは、ボールがコート外の床についた時点とする。

4. 反則

- (1) オーバータイムを宣告されると相手内野ボールとなる。
- (2) ラインアウトを宣告されると相手内野ボールとなる。
- (3) ダブルタッチを宣告されると相手内野ボールとなる。

- (4) ヘッドアタックを宣告されるとヒットされた競技者はセーフになり、そのチームの内野ボールなる。
- (5) 故意のキックやヘディングなどによるプレーは、相手内野ボールとなる。
- (6) スポーツマンシップに反する行為は、相手内野ボールとなる。

5. 注意

- (1) 競技者とキャプテンは、競技マナーに反する行為があったときは、注意を受けることがある。
- (2) 競技者が、軍手の着用や過剰なテーピング等、ボールを投げたり捕ったりする時に有利になることを行うことは認めない。

● 第4章 勝敗の決定

第5条 勝敗の決定

1. ゲームの勝敗

- (1) 前・後半ごとの試合時間内に、相手選手を全員ヒットしたチームが勝ち。
- (2) 前・後半ごとの試合終了時に、ゲームベストを着用している選手を数え、ゲームベストを着用している選手が多いチームが勝ち。(前・後半のゲームベストのトータルで勝ち負けを決定。前・後半ごとの勝敗は関係しない。)

2. 予選・決勝の勝敗

(1) 総当たりとなるリーグ戦の順位について

- ① 勝ち点制とし、ゲームに勝つと勝ち点3、引き分けると勝ち点1、負けると勝ち点0とする。勝ち点が多いチームが上位となる。
- ② 勝ち点が同数の時は、全試合のベスト着用数の差（自分のチームのベスト数－対戦チームのベスト数）が多いチームが上位となる。
- ③ 勝ち点、全試合のベスト着用数の差も同数の場合

1) 2チームが同数の場合

- イ、当該チームの直接対戦で勝ったチームが、上位となる。
- ロ、当該チームの直接対戦で引き分けの時は、3分間の決定戦を行う。その際、キャプテン同士のジャンケンにより勝ったチームからのボールスタートとする。

2) 3チーム以上が同数の場合

- ハ、当該リーグ全試合の相手チームの残りベスト数の合計が少ないチームが上位となる。（相手をヒットした数が多いチームが上位となる。）
- ニ、上記ハも同数の時は、当該リーグ全試合の自チームの残りベスト数の合計が多いチームが上位となる。
- ホ、上記ハ・ニの方法でも勝敗がつかない場合は、総当たりで3分間の決定戦を行う。その際、キャプテン同士のジャンケンにより勝ったチームからのボールスタートとする。

3) 3分間の決定戦でもベスト数が同じ場合

- 3分間の決定戦終了時のまま試合を継続し、先に相手をヒットしたチームを勝ちとする。
(ヴィクトリーポイントゲーム (Vポイントゲーム))

なお、決定戦のゲームスタート時メンバーは、女子1名以上を含みチーム内で再編成してもよい。

(2) 対戦しないチームが出るリーグ戦の順位について

勝ち点（勝ち3点、引き分け1点、負け0点）で決定し、勝ち点が同数の場合は、当該チームの直接対戦の結果で決定する。なお、決勝進出チーム決定において、勝ち点が同数で直接対戦していないチームがあった場合、または、直接対戦が引き分けとなった場合においては、3分間のみの決定戦を行い勝ったチームが上位となる。

3分間のみの決定戦でもベスト数が同じ場合は、決定戦終了時のまま試合を継続し、先に相手をヒットしたチームを勝ちとする。（ヴィクトリーポイントゲーム（Vポイントゲーム））

なお、決定戦のゲームスタート時メンバーは、女子1名以上を含みチーム内で再編成してもよい。

(3) トーナメント戦で、前・後半のゲームベストが同数で引き分けの場合について

3分間のみの延長戦を行う。3分間の延長戦でもベスト数が同じ場合、延長戦終了時のままゲームを継続し、先に相手をヒットしたチームを勝ちとする。

（ヴィクトリーポイントゲーム（Vポイントゲーム））

なお、延長戦のゲームスタート時メンバーは、女子1名以上を含みチーム内で再編成してもよい。

● 第5章 審判員

第6条 審判の任務と権限

1. 審判員

- (1) 審判員は、主審1名・副審1名とする。またコート係を置くことができる。
- (2) 審判員は、中立公平を旨として、それぞれ協力して試合の充実に努めなければならない。
- (3) 審判員は、試合進行について、事故のないように努めること。
- (4) 主審の立つ位置は、センターラインと内野サイドラインの交わるところとする。副審も主審と反対側の同じくセンターラインと内野サイドラインの交わるところとする。

2. 主審の任務と権限

- (1) 主審は、競技の進行と判定を行うため、ホイッスルを所持する。
- (2) 主審は、副審やコート係の補佐を受けながら、下記の任務を遂行する。
 - ① 正しく競技者が出場しているか確認する。
 - ② 試合終了の宣告をする。
 - ③ 試合開始の合図とともに主審から見た右側のチームの第一投者へボールを渡す。
 - ④ 「ヒット」を判定し、競技者に宣告する。
 - ⑤ 「相手ボール」を判定し、宣告する。
 - ⑥ 「反則」を判定し、宣告する。
 - ⑦ 「注意」を宣告する。
 - ⑧ 勝敗の判定を行い、宣告する。

- ⑨ ブラインドプレーや判定に確信が持てないときなどには、副審に確認をしたうえで判定する。
- ⑩ ヘッドアタックや怪我につながるプレーがあった場合は、ゲームを一時中断し、競技者の安全を確認する。
- ⑪ 主審は、規則に明示されていないあらゆる問題に関して、判定を下す権限を持つ。

3. 副審の任務と権限

- (1) 副審は、特別な理由があるとき以外は競技を止めてはならない。ただし、危険防止や進行及び判定について主審に助言をするときは必ずゲームを中断して行う。
- (2) 副審は、ホイッスルを所持し主審を補佐しながら、下記の任務を遂行する。
 - ① ストップウォッチを所持し、オーバータイムや一時中断した時の時間の管理を行い、主審に伝える。
 - ② すべてのラインアウトを判定し、ホイッスルと動作によって主審に伝える。
- (3) 主審に事故があるときは、これに代わる。

4. コート係の任務

- (1) 試合をスムーズに進められるように主審・副審を補佐する。

(2) ビブス係

ビブス係は、ヒットを宣告された競技者のビブスの脱ぎ忘れの確認と、元外野が速やかに内野に入るよう誘導する。

(3) 外野係

外野係は、ボールの管理とビブス係の任務を兼任する。

● 第6章 競技の没収

第7条 競技の没収

1. 遅刻

指定場所へ指定時間までに集合しないチームに対しては、そのゲームを没収し相手チームの16対0の勝利とする。

2. 競技拒否

主審が競技を行うようチームに命じたにもかかわらず、これを拒んだときは、その競技を没収し、相手チームの16対0の勝利とする。

3. 不正出場

主審は、正当でない競技者が入っていると認めたとき、その競技を没収し、相手チームの16対0の勝利とする。

【チーム引率者への注意事項】

※駐車場はございませんので公共交通機関等でお越しください。

駐輪場の駐輪スペースに限りがございます。近隣マンションや道路、歩道への駐輪はご遠慮ください。

- ① 競技規則について引率者は必ず読んで確認をしてください。
- ② 各チーム代表者1名は開会式前（午後の部も同様に）3階会議室にお集まりください。
大会時における応援マナー等のお願いを大会本部よりお話しさせていただきます。
※時間の関係上、事務局からの説明のみとなりますのでご了承ください。
(集合いただく場所が変更となる場合がございます。本部よりアナウンス致します)
- ③ 受付は、必ずチーム引率者が行ってください。選手は、一度、大体育室内観覧席に荷物を置き、準備ができ次第、申込を終えた引率者とともに、2階大体育室へ移動してください。引率者は、受付の際に引率者カードをお渡ししますので、首にかけた状態で入場ください。開会式を始めるにあたり、選手・引率者は指定された場所に整列してください。
なお、チーム指定された観覧席をしっかり守り、他チームへ迷惑がかからないようお願い致します。
- ④ 受付時に当日出場選手のエントリー確認を行い、第1試合開始時に最終確定を行います。
(確定後の選手変更はできません。) また、当日、体調不良等で8名揃わない場合は、受付時にお伝えください。
- ⑤ 試合時間、試合コートの確認はチーム引率者が必ず行ってください。なお、チームの参加数により試合方法等に変更が生じる場合もあります。必ず当日の対戦表と進行表の確認をお願いします。
- ⑥ 3・4年生は8時45分より開会式を行います。選手の受付開始後、保護者の方は3階ロビー（観覧スペース）への入場が可能です。
※午後の部5・6年生の13時45分よりルール説明・準備体操のみ実施します
- ⑦ 選手招集の際はアナウンスをいたしますが、スケジュール表に従い、次の試合の選手を招集場所に試合開始5分前までには集合させてください。
また、試合進行上、スケジュール表の時刻が前後することがあります。引率者が試合進行の確認を行ってください。
- ⑧ チーム引率者1名は、必ずベンチにお入りください。なお、ベンチに入れる引率者は2名まで試合中はベンチに座り応援してください。ベンチ内での撮影はできませんのでご注意ください。
なお、ベンチ入りの引率者と広報係は必ず許可証を首からかけてください。
広報係の1名は指定された撮影エリアでのみ撮影してください（ベンチ入りはできません）。
それ以外の保護者の方々は3階ロビースペースでの応援となります。
- ⑨ 審判と話が出来るのはベンチに入っている引率者だけとなります。判定に対する抗議や審判への抗議は認めません。試合後のご意見等は必ず代表引率者が大会本部に来てお話し下さい。
特定の選手・審判に対しての暴言等は禁止します。
- ⑩ 大会役員が相手を委縮させる大声による応援や特定の選手・審判に対しての暴言等と判断し複数回注意しても大会役員の指示に応じていただけない場合、ベンチや会場から立ち退いていただく場合がございます。こども達の見本となるようなリスペクトある応援マナーにご協力をお願い致します。

- ⑪ 試合は、学年別チーム別で行います。若干の待ち時間がありますので、試合待ちのチームは選手控席（大体育室内観覧席）にて待機させてください。
- ⑫ 当日は見学者も含め全員室内履きをご用意ください。また、荷物の管理は各チームでお願いします。
盗難防止のためにも、貴重品の持ち込みはご遠慮ください。
- ⑬ 施設内にはトレーニングジム等の利用者がいらっしゃいます。利用者の妨げになるような場所での準備体操及びウォーミングアップ等はご遠慮願います。また、ボールを使ったウォーミングアップは出来ませんので、ボールは持ってこないでください。
見学席・駐輪場でのウォーミングアップは禁止です。
- ⑭ 試合では前・後半同じ番号のゲームベストを着用してください。なお、試合の前半に出場する選手は、ゲームベストの番号1～8を着用してください。また、試合開始前にあらかじめ前半に出場する選手、後半に出場する選手の外野3名を決めておいてください。（ヒットされ、脱いだベストは自分でカゴに入れること。）
- ⑮ 決勝リーグ・トーナメントに進出できないチームは自由解散となります。なお、お帰りの際は、引率者・広報カードを2階本部に返却してください。キャップテンマーク（リストバンド）とチーム名プラカードは返却する必要ありません。
- ⑯ 3年生・4年生の表彰式を12時35分頃から行います。各学年決勝リーグに進出したチームは、表彰がありますので、試合が終了しても帰らずに、必ず表彰式に出席してください。
なお、5年生・6年生の表彰式は16時55分頃を予定しております。
チームの横断幕等は大体育室内観覧席からのみ掲出できます。
詳しくは「横断幕設置について」をご覧ください。
- ⑰ 各自分で出されたごみは必ずお持ちかえりください。
- ⑱ 試合中のメガネ着用につきましては、ケガ・破損等も予想されますので、各自安全には十分注意をして参加させてください。主催者といたしましては、スポーツ専用メガネの着用を推奨いたします。
- ⑲ ピン止め等は滑り止め付きのパッチンピン等（材質シリコンも可）を使用してください。
- ⑳ 次の試合（ケガをした後の試合）に女子が出場できない場合について
a) 競技規則 第3条の4にあるように「失格」となります。
b) その場合の点数について、第7条の1から3と同様に相手チームの16対0の勝利となります。
c) 大会当日に体調不良などで6名になった出場チームで、男子がケガをした場合も同様の対応（当該試合のみ）となります。⇒次の試合 5名以下「失格」となります。
d) 主審による裁定後、両チーム引率者の了承により、親睦試合として試合を行うことができます。
- ㉑ 当日は引率者も含め全員室内履きをご用意ください。靴を入れる袋は各自でご用意し管理ください。
- ㉒ フラッシュ撮影は禁止です。また混雑が予想されるため三脚等の使用はお止め下さい。
- ㉓ 大会当日に簡単なルール確認は行いますが、事前に競技規則をよく読み、十分に理解して試合に臨んでください。

疑問・質問などは今までお問い合わせください。
なお大会につきましては大会本部にてお話し下さい。

〈喫煙所について〉

◆東砂スポーツセンター敷地内や路上、近隣の公園なども禁煙となります。

〈ご見学について〉

◆3階ロビーの窓側に見学エリアを設けてあります。

スペースに限りがあるので、試合中のチーム関係者を優先し、譲り合ってご利用下さい。

前方の見学エリアは試合中のチーム関係者優先となります。

試合が終わったあと、後方に下がっていただき次の試合チーム関係者にお譲り下さい。

なお、場所取りはできません。

選手
・引率者待機場所
3階大体育室見学席



3階ロビー
保護者見学
エリア



〈選手・引率者の試合会場への入退場について〉

◆試合会場へ入場できるのは、選手、引率者および広報のみです。安全上の理由により、中学生以下の方が引率者、広報としてベンチ入りすることはできません。

引率者・広報は許可証を着用して下さい。

選手エントリー済で、けが等により当日見学する選手は、見学者用ベンチ入り許可証を発行いたします。受付時にお申し出下さい。

◆コート入りの際、受付時にお渡ししたチーム名の書かれたチームプレート、リストバンドが必要です。招集場所集合時にキャップテンが持参して下さい。

◆大体育室2階の出入口は、「運営関係者専用出入口」となります。選手および引率者の試合会場への移動は見学席横の階段からお願いします。また、階下への移動は3階ロビーより中央階段をご利用下さい。

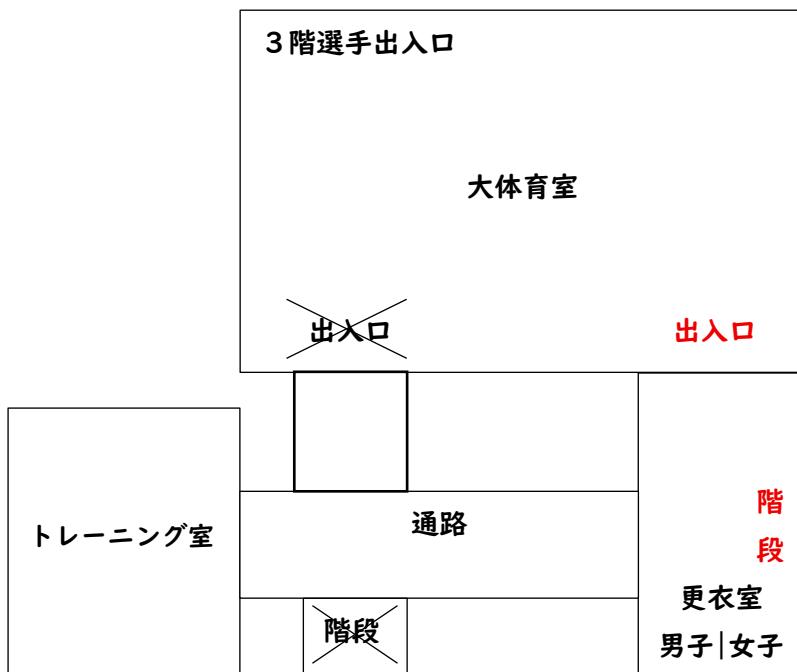
◆進行表の時間は目安です。当日のスケジュールが前後する場合があります。アナウンスはいたしますが、前の試合の前半終了までに招集場所へお集まり下さい。また引率の方は、進行状況にご注意をお願いいたします。

〈飲食について〉

◆軽食に限り、3階選手待機所及び見学席でお取りいただけます。スポーツセンター内にゴミ箱は設置しておりません。各自で出されたごみは、必ずお持ち帰りください

〈午前の部の皆様にお願い〉

- ◆午前の部の表彰式には3階見学者の方もすべての荷物を持って大体育室に集まるようお願いします。
- ◆午前の部の表彰式終了後、13:20までに退館していただくようお願いします。また、退館する際は、大体育室2階の出入口（下記図の場所）から、階段を使っての移動をお願いします。



撮影等に関する注意事項（東砂スポーツセンター会場）

◆公社職員等による撮影について

公社ホームページへの掲載や大会の記録等を目的として、職員による撮影をいたしますのでご了承ください。撮影した写真につきましては、江東区健康スポーツ公社および江東区スポーツ推進委員会の広報活動等で使用することがあります。

なお、写真のメディアへの掲載可否については、参加申込時に可否をお知らせ頂いておりますが、変更を希望される場合は当日受付票にてお知らせください。

※メディアへの掲載不可の選手につきましては、大会中、目印を付けていただきます。

写真選定の際に目印をもとに判断をいたしますのでご了承ください。

◆来場者による撮影について

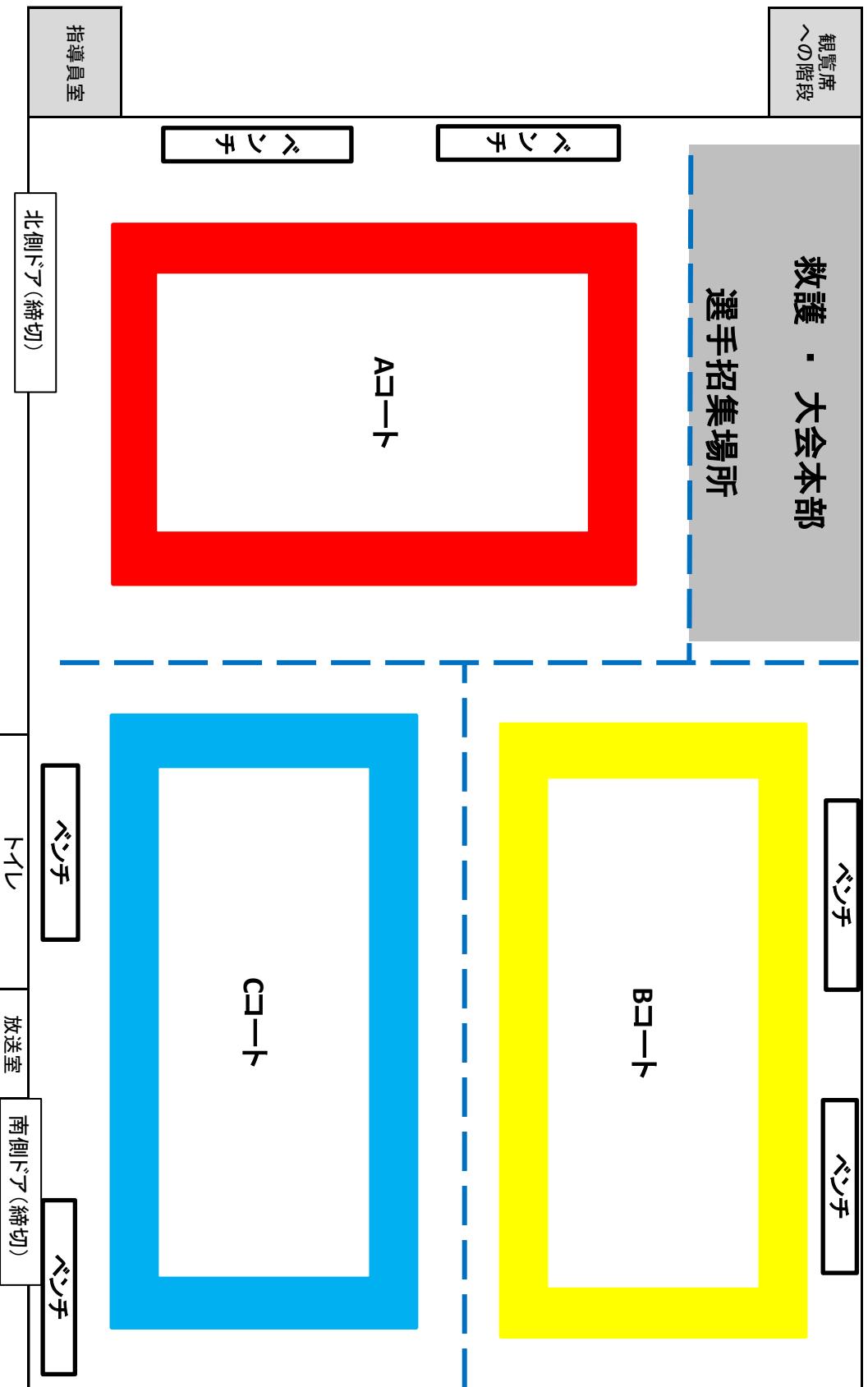
大体育室内では、指定する場所にて広報係カードを着用した方のみ撮影可能です。その他の見学者につきましては、3階ロビーからの撮影は認めます。以下の禁止行為をしないようご注意ください。

～禁止行為～

- ・試合中のフラッシュ撮影 ※選手のプレイの妨げになるため
- ・撮影した写真や動画を SNS 等インターネット上へ投稿及び掲載すること
- ・相手チームのベンチエリアへ立ち入ること（広報係）
- ・選手及び審判の妨げになる場所での撮影
- ・撮影場所に関わらず、三脚等のスペースを占有する器材を使用すること

※この他、公社職員の判断によりお声掛けをさせていただく場合があります。安全安心な大会運営にご協力を願いいたします。

大体育室レイアウト



大体育室 見学席の振り分け(3~4年生の部)

階段
(大体育室へはこちらをご利用ください)

三砂小	三大小	七砂小	二砂小	南央小	六砂小	南央小
五砂小	三大小	七砂小	二砂小	南央小	六砂小	南央小
五砂小	三大小	七砂小	二砂小	南央小	六砂小	南央小

大体育室 見学席の振り分け(5~6年生の部)

階段
(大体育室へはこちらをご利用ください)

三大小	東砂小	二砂小	二砂小	南央小	六砂小	南央小
七砂小	三大小	東砂小	二砂小	二砂小	六砂小	南央小
七砂小	三大小	東砂小	二砂小	南央小	六砂小	南央小

スペースに限りがありますので、譲り合つてご利用ください。



すべてのプレイヤー・引率者・保護者・観客に贈る

スーパードッジボール5つの心得

みんなで《より良いドッジボール大会》をつくりましょう！

この心得は、子ども達が一層スーパードッジボールを楽しむために、プレイヤー、引率者、保護者、観客が一体となって環境を整えるルールです。それぞれの立場から、魅力あるスーパードッジボールの環境づくりへのご協力をお願いします。

プレイヤー

引率者

ドッジボール大会

保護者

観客

プレイヤーのための5つの心得

1 いつも全力を尽くそう

あなた自身のため、そしてチームのために、いつも全力でプレイしよう。

2 ルールや判定にしたがおう

まずルールを正しく覚え、審判の判定にしたがってプレイしよう。

3 試合に関係する全ての人に感謝をしよう

相手チーム、審判、家族に感謝の気持ちを持ちましょう。これらの人なくして試合はできません。

4 よいマナーを心がけよう

当たり前のことを自然に行えるようになろう。例えば、会場で自分のゴミを持ち帰るのも一つです。

5 学習活動も一生懸命やろう

あなたはまだ小学生です。学習もスポーツと同じぐらい一生懸命やろう。

引率者のための5つの心得

1 審判の判定を尊重しましょう

わざと間違える審判は絶対にいません。判定へ不満が出た時はフェアプレー精神の大切さを伝えるチャンスです。自身の姿をもって子ども達に教えてあげてください。

2 体罰、言葉の暴力は厳禁です

体罰・暴言を根絶しましょう。引率者同士で注意し合える関係づくりに努めましょう。

3 子どもの将来を考えた指導を心がけましょう

小学生の時期は、頭も体もおおいに成長します。技術に加え、適切な判断力や行動力、マナーを指導しましょう。

4 選手をたくさん褒めましょう

プレイヤーは緊張の中でプレイしています。結果ばかりに注目するのではなく、何かにトライしたことや褒めてあげましょう。

5 大切なのは対戦相手です

対戦するのは「敵」ではなく「相手」です。それは応援の方も同じです。勝っても負けても正々堂々と試合に臨んだ相手チームに「ありがとう」の気持ちを持ちましょう。

保護者のための5つの心得

1 よいマナーのお手本を示しましょう

保護者のみなさんの日頃のふるまいや応援中の言動が子どもたちのマナーや礼儀に影響します。進んでよいお手本を示しましょう。

2 子どもたちを励ましてあげましょう

お子さんが自分の興味を膨らませ、ワクワクしながらドッジボールに参加できるように、たくさん励ましてあげましょう。

3 努力の大切さを教えてあげましょう

努力を続けることが、将来的な子どもたちの成長につながります。目前の勝利にこだわることは成功の近道ではないことを教えてあげましょう。

4 批判は禁物、思いやりが大切です

お子さんやその仲間達、指導者への批判は、お子さんの成長をさまたげます。思いやりの心をもって、努力や挑戦を認めてあげましょう。

5 周囲を敬い、助け合いましょう

チームは子どもを預けるところではなく、ともに子ども達を育てるところです。引率者や保護者の方々と協力し合いましょう。

観客のための5つの心得

1 ドッジボールを存分に楽しみましょう

スポーツは楽しむためのものです。周囲の方々と一緒にあって会場を盛り上げましょう。

2 子どもたちのがんばりを応援しましょう

子ども達が諦めそうになったり、くじけそうになったりした時こそ応援しましょう。プレイヤーはたくさんの応援で輝きます。

3 全てのプレイヤーのよいプレイに拍手を

自チーム相手チーム関係なく、プレイヤーのがんばりには惜しみない拍手をおくりましょう。会場の拍手がプレイヤーのエネルギーになります。

4 会場のマナーを守りましょう

試合会場は他の団体を含めたたくさんの方が使用します。持ち物やゴミの管理に気をつけましょう。応援の皆さんもドッジボールの関係者の一人です。

5 家族やお友達をたくさん誘いましょう

ドッジボールが盛り上がるよう、たくさんの人を誘ってください。一人一人の声掛けが大きな繋がりを生みます。



KOTO city in **TOKYO**

スポーツと人情が熱いまち 江東区